

日 付：2004年11月13日（土）

時 間：18：00～20：00

場 所：北海道札幌市

出席者： マルチメディア研究会 佐川猛氏、牧野央氏、岐阜女子大学副学長 後藤忠彦

議 題：デジタル・アーキビストの養成の打合せ

(1) 1月17日（月）に、北海道でデジタル・アーキビストの研修会「デジタル・アーカイブセミナー」を開催する。そこで、岐阜女子大学に講師派遣依頼（実習、資格試験の説明等）があった。

(2) デジタル・アーキビストの案内

デジタル・アーキビストが一般に知られていない名称であるため、案内・説明のパンフレットを作る必要がある。

(3) 学校での教材開発・文書等管理・利用はデジタル・アーキビストの活動である。このため、デジタル・アーキビストの学校での活動を検討し、一般に知らせる必要がある。

(4) 学校等に1～2名、デジタル・アーキビスト資格者をおく

学校では、デジタル・データの収集・管理・利用と知的財産権・プライバシー・個人データの取扱いが注意深くされていない問題がある。このため、デジタル・アーキビストの資格を広義にとらえて、今後各学校に2名以上の有資格者を置き、学校全体の責任体制をとる必要がある。